

視点の先の未来を見つめて n-a-view

[ナビュー] Nichiha across the view

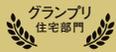
平成26年12月16日発行

2014
WINTER
Vol.455

NICHIHA SIDING 第31回 AWARD 2014

Contents

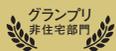
02 | NICHIHA SIDING AWARD 2014 25 | Topics & More 26 | 新商品紹介



K様邸 (鹿児島県)
山佐産業株式会社 様

審査員評

雑木林の中の比較的広い敷地に建てられた別荘的な住宅である。南面中央に2層の吹抜を置き、その左右に諸室を配列することによって、左右対称形のコンパクトな住宅を実現している。日射を制御する深い庇と側壁が、2階の左右に張り出したベランダと相俟って、郊外のヴィラのようなファサードを生み出している。南面の大きな開口とテラスの開放的な表情と、東西面の小さな窓を持つ壁的な表情が、外壁全面を覆う褐色の木目調サイディングによって統一されているのが印象的である。



長野県 弁護士会
松本在住会
弁護士会館 (長野県)
株式会社アーキディック 様

審査員評

モダンなデザインでありながら、敷地周辺の歴史的景観との連続性を取り込んだ建築である。箱型の建物の前面道路と駐車場に面した出隅二面を2層分の高さのガラス・カーテンウォールによって包み、これをダブルスキンとして、その内側にサイディング張りの壁面を立てている。一見すると外壁のように見える内側の壁は、縦長の窓と下見板のサイディングによって、古風にデザインされている。昼と夜の対比的な表情を演出しながら、環境性能も考慮した優れたデザインである。

NICHIHA SIDING

第31回 AWARD 2014

31回目を迎えたNICHIHA SIDING AWARD 2014。
昨年に引き続き、グランプリ・プラチナ賞・ゴールド賞に住宅部門と非住宅部門を設け実施。
インテリアデザイナーの杉本貴志氏、建築家の難波和彦氏による審査の結果、
19作品が選出されました。



難波 和彦 KAZUHIKO NAMBA

建築家・東京大学名誉教授。放送大学客員教授。
1947年 大阪生まれ。'77年 一級建築士事務所(株)界工舎を設立。代表作に「箱の家」シリーズがあり、標準化・多様化、サステナビリティをコンセプトに掲げた都市型住宅のプロトタイプとしてデザイン・開発を手がける。グッドインテリアデザイン賞、新建築吉岡賞、住宅建築賞、JIA環境建築賞、建築学会賞業績賞など多数受賞。



[審査委員長]

杉本 貴志 TAKASHI SUGIMOTO

インテリアデザイナー。
1945年、東京都生まれ。'68年東京藝術大学美術学部卒業後、'73年、株式会社パーボトを設立。商業空間のデザインを数多く手掛け、バー、レストラン、ホテルの内装デザインから、複合施設の総合プロセスまで幅広い分野で活躍。
'84年、'85年毎日デザイン賞連続受賞。2008年米紙Interior Design Magazineより「Hall of Fame Awards」を受賞。

総評

昨年に比べると応募数は若干増加したとはいえ、残念ながら今年の応募作品は、デザインレベルにおいては全般的に低調だった。その遠因は、東日本大震災以降のアベノミクスによる公共事業のバラマキと、東京オリンピック開催決定に、消費税率の引き上げが加わってもたらされた、建設物価と職人不足による労務費の高騰にあるように思われる。
とはいえ、サイディング業界にとって、このように建設費のコストダウンが求められる事態は、むしろ追い風と言えるのではないだろうか。手の込んだ外装仕上げからサイディングへと変更される場合が多々あるように思われるからである。そのような場合に重要なのは、デザインの担当者が「安からう悪からう」的な気分になることなく、コストダウンを逆手に取り、サイディングによるデザインの可能性を追求することである。今年の上位にラインナップされた作品の多くは、そうした対応を地道に追求したもののばかりである。
グランプリ、プラチナ、ゴールドを獲得した作品に共通しているのは、性能とコストパフォーマンスを見据えながら、サイディングの選択に細心の注意を払い、しかもその使い方がきわめて単純明解である点である。複数のサイディングを張り分けて装飾的に使用することも一法ではあるが、それ以上に、デザインと性能の比較検討を通して選びぬいたサイディングによって統一する潔さが求められているように思う。

総評

毎年応募作品のレベルが向上して目の当たりにするのが楽しみになっているが、しかしその中に大きく二つの流れがあるように思われる。
一つはグランプリ作品が代表しているのだが、目に優しいと言うよりも存在感に圧倒される。こういう住宅で暮らしてみたいとか、仕事をしてみたらどうだろうかと言う気持ちに引っ張られるのである。自分だったらこういう風にしたという事を含めて、作品が聞いた奥に引き込まれると言っても良いのだろう。かすかではあるが、建築の真義と言えるのかも知れない。
我々は、社会に存在する場合、多分に建築的なものである。勿論、それが全てではない。そのものとの相互作用はとも大きく、美しい事も大事な一つではあるが、美しさが目的の全てではない。相対して、引き込んで行くものが最も大事だ。この二点の作例は、充分であるかは別として、少なくともそういう事への入り口を見せている。
次に、プラチナ賞の二点は見事である。
サイディングと言う技術からの発想が、無類なく無駄なく形にされている。更に、完成に至るまでの様々な雑音を想像すると、低頭せざるを得ない。今回の応募作品に多く見られる傾向でもあるというより、設計家に共通してみられる現代的な一つの極地のようにも思われる。しかし、美しく完成されているが、果たしてこれが解決の唯一の道筋だろうか。この形の奥に、人間ひいては生活者のざわめきが聞こえない。大壁で周辺を遮る事と形に余分な意味を持たせないという方法は、現代多く用いられる方法だが、多分、こういう建築が数軒並んだ様を想像すると、少々気が付けろ。建築はそこを含めて評価されなくてはならない。
ゴールド二点、これらも優秀であるが、住宅はあえて言えば、時間を経ながらこの空間に暮らす人間がもう少し前面に出てくれればと思うのである。店舗一よく整理されているが、一考を要するものである。

別荘の非日常が日常になる。
暮らしを五感で味わう
定住型里山山荘。



使用商品 キヤスティングウッド/ナチュラルオークーMG
アウトディ 木目調破風 PNシリーズ/ブノページ
軒天12 木目調/ティンバーページ

NICHIHA SIDING

第31回 AWARD 2014

施工写真コンテストも31回目を迎えます。
応募総数369作品の中から各賞が決まりました。
今号ではその受賞作品を一挙にご紹介します。



山佐産業株式会社
設計部 鹿児島企画設計1課
係長
清澤 英明 様

家づくりの原点となった思い出

「なぜ、ずっとそこに住んじやいけないのかな...」

今回のグランプリ作品は、学生時代や社会人になって過ごした別荘での経験が、家づくりの原点になっている。

「特に、当時の上司が友人と建てた別荘に宿泊した経験が強く印象に残っています。それは吉村順三先生の「軽井沢の山荘」に似ていて、2階のリビングの窓からは木の上だけしか見えない。まさに鳥の視線で樹木の間を浮遊する感覚になりました。暖炉もあつて、その前で昼寝をしたら、すごく気持ち良かった。お話くださったのは、作品の設計者であり、お施主様でもある山佐産業株式会社 設計部の清澤さん。

冒頭の疑問は、限られた期間しか利用されない別荘に対する思い。そこで自宅を設計するにあたり「別荘のように居心地のいい、自然と一体になった空間をつくり、毎日暮らしたい」と考え、今までの経験や思いのたけを注ぎこんだ。

清澤さんが自邸に探し出した土地は、市の中心部から車で20分ほどの緑豊かな鹿児島市郊外にある。建物の西側に広がる杉や檜の山林が340㎡、宅地が540㎡という広々とした三角形の敷地において、建物を囲むように緑が溢れ、雑木林の自然の中、別荘のイメージを醸し出している。南側の大開口からは雄大な桜島と錦江湾の海、丘陵の景色を毎日望むことができる。「土地を探す時には、生活もあるので、別荘のような自然環境と、子どもの学校までの距離の両方を兼ね備える場所を選びました。建物に求めたのは、極力



配置図



2階 スタディコーナーから望む雄大な桜島。

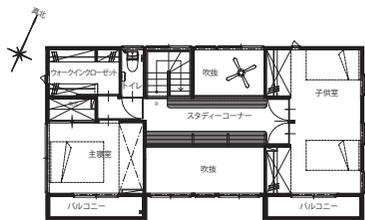


清澤様(写真中央)を囲んで、右はニチハ鹿兒島営業所長 山本、左は鹿兒島営業所 畑中。

うと思っていました。焦げ茶なら本物の木を使ってもそこそこ。だけど、こういう明るい色は、本物の木だとクレイになったり、メンテナンスも大変。特に鹿兒島は蒸気があたり、火山灰が降ったり、外壁にとって過酷な環境にあります。サイディングだからこそ、この色が使えろと思っただけです。真壁の室内天井や床も全て自然素材。パーゴラも本物の木ですが、その室内から外壁を見ても、木の質感がある程度連続しているように見えて、室内の雰囲気と遜色ないほどの外観の仕上がりは、想像を超えていました。



薪ストーブと5mあるカヤック。土間スペースのコンクリート床とコルクフロアがフラットになっている



2階平面図



1階平面図

「別荘に住む」という提案
少子高齢化が進む地方では、病院があるなどの利便性において都心回帰が著しい。そのため、郊外はこれからゴーストタウン化していくと思われる。「大都市では難しいかもしれないが、人口が減って土地の価格が下がった郊外だからできる暮らしがある。ある程度便利な環境を保ちながら、緑溢れる里山の環境をも手に入れる。「別荘に住む」という暮らし方を提案するプロタイプになればと考えています。」
家の中で一番好きなところは、リビングの吹き抜けとおしゃれな清澤さん。リビングの暖炉の前で昼寝をするのが至福の時間。引越して困ったことは、家に仕事をもち帰してもできなくなったこと。2階吹きぬけのスタディコーナーのカウンターに腰掛けても、景色を見ながら音楽を聴いてリラックスしてしまうのだ。そう。椎茸を収穫しながら、冬を迎える準備に、暖炉にくべる薪を雑木林から切り出す。



手作りの木の表札が出迎える雑木の庭を通るアプローチ。別荘地のペンションに訪れたよう。

パッシブデザインと
バリアフリー

この家は再生可能エネルギーとして太陽光発電をパッシブデザインとして、冬季に太陽からの日射を直接窓から室内に取り込んで、床や壁などに蓄熱させ、輻射熱で室内を暖めるタイレクトゲインを取り入れている。そのためコンクリート床の蓄熱効果を期待した逆べた基礎を試みた。薪ストーブで温めたお湯は、床暖房に利用。夏場の日射は、深い軒とパーゴラが遮蔽する。



夏はパーゴラのグリーンカーテンが日射しを優しく遮る。

自然の力を利用して、なるべくCO₂を出さないよう、パッシブデザインを盛り込むこととした。

波和彦氏の代表作「箱の家」シリーズの基本思想「サステイナブルデザイン」に影響を受け、参考にしたという。

「箱の家」は設計レベルが高く、細部の設計まで綿密なので、とても真似できるものではありません。間取りにシンプルに「室空間に近い内部構成とし、外部に開いている点は、意識していません。難波先生の家は都市型ですが、僕の家は別荘タイプ。別荘タイプにするにあたり、南面だけでなく、北面にも大開口を設けることで、通風はもちろん、庭を両方から取り込めるので、2Fのスタディコーナーは森の中の橋を渡っているようなイメージになるように、自分なりに工夫しました。」

「方、バリアフリーへの取り組みにも力を注いだ。「リウマチの母は、手足が不自由なので、将来車いすになっても大丈夫なようにしました。バリアフリーについても玄関に段差があるのが普通ですが、僕の家は外から中まで段差なしで行けるように、上がり框もありません。玄関だけでなく、掃き出し窓からでも行き来しやすいように、床高を350mmに抑えています。実際に目に見える段差を解消するだけでなく、暮らした方においての外と内のバリアフリーも繋がっているかな。以前訪れたニューヨークでは、家に段差がなく、コンクリートの床にカーペットが敷いてあり、裸足で芝庭と行き来していました。そんな感じがいいな。」

自然に溶け込む内外装

外壁に選定したのは、モエンエクセラード16 キヤステイグウッド ナチュラルオークM.G. キヤステイグウッドを選んだ理由をお伺いすると「僕が家を建てる時にちょうど明るい色の新色が出たんですよ。当初は焦げ茶にしよう

※箱の家・・・都市住宅としての最低限の性能を最小限の物質によって達成することを目指し、シリーズを重ねた延長上に展開する最大のテーマは、サステイナブル(持続可能性)化である。



開放感ある吹き抜けのLDK。自然と家族が集まるくつろぎの場所。



使用商品
よろい4段木目調
無塗装品(シーラー品)



別名、鳥城(からすじょう)とも呼ばれている松本城。

児野先生 ええ。敷地の周辺には、松本市民に大切にされている景観要素、つまり松本城と旧開智学校そして司祭館があって、今回はそれらを連歌のように繋いで建築に引き込みたいだろうかと考えました。松本城はカラス城とも呼ばれている、白と黒のお城なんです。だから白と黒を基調として、城壁にある鉄砲間(はざま)・矢間と呼ばれる窓をここに。本当は同じ黒が目立たないようにするんですが、ここは見てもらえるように白。弁護士というところでも敷居が高い印象が誰にもあつて、今回「市民に親しんでもらえて、気軽に相談に来てもらえる空間や表情を」と弁護士先生たちからもリクエストされていたので、「何だろう? おもしろそうだ」と思ってもらえるような表情にしたいなと思えました。

確かにお城です。

児野先生 はい。さらにうちの女性スタッフから「司祭館はどうだろう」と提案があり、なるほどと考え、いろいろ話し合つて煮詰めていたところの形になったのです。

なるほど。そういう意味でも今回の弁護士会館は、さまざまな要素を併せ持っていますね。

審査員の先生は「モダンなデザインでありながら、敷地周辺の歴史的景観との連続性を取り込んだ建築。環境性能も考慮した優れたデザイン」とおっしゃっています。

児野先生 ありがとうございます。私は「建築とは人との関係そのことである」と考えています。昨今の建築の世界では、新しい建築が尊ばれている風潮があつてそれはそれで美しいし確実に時代を築いていくわけですが、中に入る人、使う人たちを意識したものでありたいと思つてはいます。

とおっしゃいますと……

児野先生 私はこの長野県松本市という地方都市で、二部屋の改修から大きな施設まで、いろいろな設計に携わつていますが、特に医療や福祉の建物を手がけていると、建物によって入る人の具合が良くなったり悪くなったり、ということが起こるわけです。建築はモノとして存在するばかりでなく、人の生活を構成する素材ですから。人がいて、初めて素材が意味を持つ。だから、人をつねに忘れないでいたい。真新しい建物もいけれど、自分の生活してきた基盤を引き継いだほうが心みます。かかして使つたり過したりできることがあります。それを建物のどこに入れて、新しく建てるものとしてどう表現するか。これらの両立は非常に難しく、毎回本当に苦労しています。この屋根の形もフラットにするか、勾配を持たせるか、フラットにしたほうがコストも抑えられますが、最終的に人とモノの関係で考えたときに、近代建築的には甘くなつてしまつても、人の心にある家の記憶は三角の屋根だろうと。



株式会社アーキディアック
代表取締役
児野 登 様



株式会社アーキディアック
空間設計部
竹内 康浩 様

記憶の風景をつないだ先に見つけた答え。

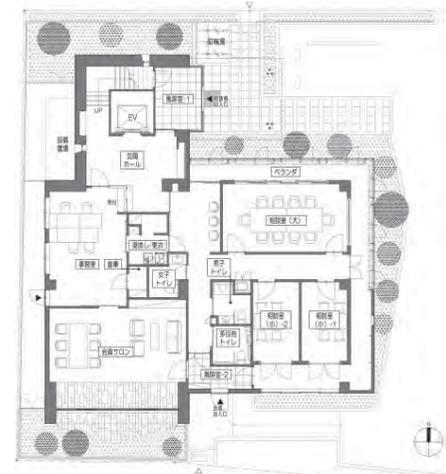


黒い外壁に使用されているのは、昭和電工建材株式のラムダ。ラムダムに設けられた窓は鉄砲間(矢間)を横している。



左から、竹内様、児野様、長野営業所長松山。

をつの建物に成り立たせていきたいと思っています。懐かしさと新しさ、和と洋、白と黒、デザインと機能、など両方がうまくつながるような形をこれからも届けていきたいです。



1階平面図

外壁ではなく、意味を構成する素材？
児野先生 そうですね。例えば畳も、床に使えば畳ですが、い草で覆われた少しふかふかのもの、と見れば、腰壁に使うこともできる。背もたれになったり傷がつくのを防いだり。瓦もそう。記号化されるほど歴史を持った素材でも、決められた使い方が離れると、可能性はまだまだ広がります。これからも新たな用途と意味を見つけていきたいですね。

にもいかない。そういう意味で、サイディングは一つの解決策でした。今まで塗られたことのないような色を塗られて、なおかつ引込ままされてガラスで囲まれちゃって、サイディングには不本意だったかもしれませんが、そこに逆に新しい意味が出てきたんじゃないかと。



内壁がカーテンウォールにより浮かびあがる夕景。やわらかな光が周囲に優しく溶け込む。

難しいバズルがききり合わさったようなまさにこれが唯の正解という気がしてきました。答えを導くのは私何をやっても楽しいですね(笑)。やっているときはこうすれば良かったああもでまたと苦しいんですけどね。

今後についてとサイディングへの期待をお聞かせください。
児野先生 樹木がガラスに映り込み、壁に光と影を落とします。明治以来の西洋建築の様式に、季節と時間によって違う表情が宿る。樹木が育てばそれがまた変わり、地域と人に馴染んでいく。これからの楽しみですね。この弁護士会館は、評価もいただきましたし、私たちもうまくいったと思っています。これから壁にぶつかっても、ここに立ち返ってまた次に進めるような、新たな出発点のつになったのではないかと考えています。

中央のガラスのところでですね。
児野先生 そうです。司祭館のペランダの表情を反映させました。棧の形も似せましてね。古い形を表現しつつ、意味も込めました。
その意味とは？
児野先生 弁護士さんの仕事は、一言でいっちゃうと毎日喧嘩につきあっているようなもの。しかも生ごとの喧嘩ですから、感情的にならないうまく相談もいる。だから親しみのある印象にしつつも、一定の距離を保てる配慮が必要になってきます。相談者は一般の入口から入る。先生は会員サロン控え室から外の専用廊下を通じて部屋に入出して、お互いの間に大きなテールがある、廊下でいろいろ人とすれ違うこともない、というふうにならなっています。さらに、この廊下が分厚い空気層になって、室内の空気をここに出して、それから外に排出する。安全を確保し、空気環境を良くし、さらに歴史上の形を表現しつつ、ダブルスキンという現代的な要素も盛り込みました。

完成してからの先生方の反応はいかがでしたか
児野先生 絵がいついばい持ち込まれているようにですね。リトグラフじゃなくて本物の絵。こんなにかい絵をどこに飾るの？というもので、竹内 こんなに絵があるってこと、設計の時から聞いておきたかった。
児野先生 聞いたらダメ。まともになんかやう(笑)。
それだけ皆さんの思い入れのある建物と空間にならなということですね。
児野先生 だと思います。工事中も毎週見に来てくださった先生もいるし、いい建物になって本当に良かったと会長さんも喜んで、これからもっと意味のある建物として市民の方に使ってもらえたらありがたい」とおっしゃっていました。



ダブルスキン構造の内側の壁にサイディングを使用。耐候性のあるサイディングが色あせを防ぐ。



弁護士会館の外観モチーフとなった旧司祭館のペランダ。



日本最古の小学校の一つとして知られる重要文化財旧開智学校に隣接する旧司祭館。

審査員評

ホワイトキューブの外観に、さまざまな大きさの開口を開けるという単純明解なコンセプトによってデザインされた住宅である。「プライバシーを重視し、閉じた住宅」を求めるクライアントに対して、2階の巨大なFIX窓や、中庭を囲む壁に開けられた巨大な開口によって適度な開放性を生み出している。白色スタッコ調のサイディングによって統一した白色の外観が印象的である。



コンセプトは「壁の家」。
プライバシーを確保しつつ、
屋外への開放性も生み出す
暮らしのカタチ。

使用商品
スタッコウォール調(3尺) / スノーMGホワイトII (地域限定品です)



使用商品
ST型センターストライププレミアム/ディープホワイト

審査員評

都市郊外に建つ平屋の美容室である。車のスピードに合わせて全体を水平線を強調したデザインと白と黒のシンプルな色合いでまとめている。前面道路に面したファサードには、天井一杯の巨大な窓によって、室内の美容室がそのまま外部へと連続するような開放的な印象を与え、一方の駐車場に面した壁面は、開口の無い白一色の金属サイディング張りとした対比的で思い切りのよいデザインである。

敷地環境を最大限活かし、
開口と壁を配置した外観。
そのファサードが
地域のシンボルとなる美容室。

周辺への圧迫感を軽減する
階段状の外観構成。
外部と内部、世帯間のつながりを生む
二世帯住宅。

審査員評

都市郊外の角地に建つ木造平屋の二世帯住宅である。敷地の出隅に小さな緑を残しながら、外壁を階段状に重なる箱のようにデザインし、閉鎖的な道路面の表情に変化を与えている。道路側とは対照的に、庭に面した開放的な南面は、北面ファサードの階段状の壁がそのまま伸び、二世帯それぞれの庭を柔らかく分節している。

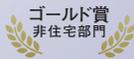


使用商品
モエン大壁工法

1 様邸(岐阜県)
武藤圭太郎建築設計事務所様



GOLD



焼肉・冷麺ヤマト 盛岡本宮店(岩手県)
有限会社橋本夕紀夫デザインスタジオ 様

GOLD



下見板張りを譲すサイディングで
内装と外装の仕上げを統一。
間接照明により街に浮かび上がる
新奇的な焼肉レストラン。



使用商品
よろい4段木目調/無塗装品(シーラー品)

審査員評

国道に面する郊外型の焼肉レストランである。一見して分かるように外観は単純明解な箱型のデザインとし、間接照明を組み込んだ横長の帯と、店名を示す巨大な看板によってまとめている。横に帯の上下の外壁の全面を「よろい4段木目調」のサイディング張りとし、待合室も同じサイディング張り仕上げとして統一感を演出している。



入賞

ベルコリーヌII (愛知県)
SBIライフリビング株式会社 様

審査員評

木造3階建ての集合住宅である。不定形平面の細長い敷地に沿って雁行する外壁面を立て、壁に挟まれた入隅にバルコニーを配し、それぞれの壁面に3種類の異なるサイディングを張り分けることによって、立面に立体的な変化を与えている。木造とは思えない重厚なデザインが印象的である。

使用商品

ペイクルストーン調
ペイクルMGダークブラウンII
シャルムロック
マナビMGサンドベージュ
ポメロストーン調
エアルMGアイポリー



©小羽写真事務所



入賞

ココロハウス (埼玉県)
株式会社sside 様
工務店:小沢工業株式会社 様

審査員評

外に対して閉じ、内に開いた正方形平面の箱型住宅である。敷地は日本でもっとも暑いと言われている熊谷市に近い住宅地にあるため、中庭による通風と採光に細心の注意を払っている。外壁全面に張られた白色のサイディングが、輻射熱を防ぐとともに「明るい箱」を実現している。

使用商品

フラットウォール
アグレアMGビュアホワイト

※新色名で表記しています。



撮影 吉田 修



入賞

U様邸 (愛知県)
住友不動産株式会社
注文住宅事業本部 様

審査員評

北側の前面道路に面した木造2階建ての住宅である。ソーラーパネルを載せる南勾配屋根によって、正面アプローチの北側ファサードが大きな壁面となる。これに対して、2階床レベルと軒レベルに水平線を入れ、ガラスのスクリーンと異なる色のサイディングに張り分けることによって分節している。

使用商品

リキッドシェイプ
シャド-MGホワイト
シャルムロック
マナビMGスモーク
ニューシャトーウォール調
ラフラMGホワイトII



入賞

なのはな苑うえじ (愛知県)
都市企画株式会社
アトリエHOMMA 様

審査員評

塗り壁を張り分けることによって、木造平屋の特別養護老人ホームである。水平線を強調した緩やかな軒線を持つ屋根を載せ、外壁は腰部分に木目調の縦張りサイディングを、屋根の下には漆喰を模した白色の

塗り壁を張り分けることによって、水平線を強調しながら、伝統的なデザインにまとめている。

使用商品

キャストイングウッド/ビターブラウンMG

入賞

H様邸(大阪府)
岩橋翼建築設計事務所 様

審査員評
都市の住宅密集地域に建てられた木造3階建ての住宅である。間口が狭く奥行きが深い敷地に合わせて町屋的なデザインでまとめ、周囲の住宅に合わせて斜屋根を架けている。周囲の景観に揃えながら、白色のフラットなサイディング張りによってシルエットを浮き立たせている点がユニークである。

使用商品
フラットウォール
アグレアMGピュアホワイト

※新色名で表記しています。



撮影 増田好郎



入賞

特別養護老人ホーム サポートハウス
丹波高原荘(京都府)
株式会社京都建築事務所 様

審査員評
旧小学校の跡地に立てられた2階建ての特別養護老人ホームである。周囲に高い建物がないため、軒を低く抑え、水平線を強調している。1階外壁は土壁をイメージした茶色のサイディング、2

階外壁はそれよりも明るい色のサイディングを張り分けることによって軽快さを強調している。

使用商品
しぶきV/ブラムMGアッシュII
しぶきV/ブラムMGブラウンII
ナチュラルラインV/ブラムMGチャコールII

入賞

F様邸(兵庫県)
岸建工株式会社 様

審査員評
「モダン和風」のコンセプトによってデザインされた木造2階建ての住宅である。西面が前面道路に面するので、アプローチ側ファサードは小さな窓だけの漆喰状のサイディング張りとしている。前面道路側との間に門型ゲートを設け、木格子と緑によって玄関アプローチへの中間領域としている。

使用商品
リキッドシェイプ/シャドーMGホワイト



入賞

I様邸(大阪府)
シンヨウ建設株式会社 様

審査員評
郊外住宅地に建つ2階建ての戸建住宅である。3つの箱を立体的に組み合わせたような外観デザインであり、それぞれの箱を白と黒のサイディングを張り分けることによって、奥行きのある立体感を強調している。前面道路が西側にあるため、正面ファサードの窓の大きさは必要最小限に抑えている。

使用商品
ミラージュタイルV/エムMGホワイト
ミラージュタイルV/エムMGチャコール



リフォーム賞

吉野医院(栃木県)
株式会社エフ・アール・エス 様

審査員評

RC造3階建ての医院のリノベーションである。モルタル塗りの上に吹き付け仕上げの外装は定期的なメンテナンスを必要とするため、ベランダを含むすべての面をサイディングによって包み込み、メンテナンスフリーとすると同時に断熱性能の向上を図っている。

使用商品

エトフ/モノクロームII
ボメロストーン調V/エアルMGスノー



リフォーム後



リフォーム前

入賞

U様邸(熊本県)
株式会社アーデルハウス 様

審査員評

住宅地に建つ木造2階建て住宅である。南側が前面道路に面し、東西は住宅が建て込んでいるため、道路から見えるのは南側のファサードだけである。玄関、リビングのテラス、2階ベランダがすべて南に面するので、褐色系のサイディングを張り分けることで、落ち着いたある佇まいを演出している。

使用商品

ボルブストーン調/エアルMGマロン
アウラストーン調/MG炎墨(えんぼく)



入賞

N様邸(熊本県)
一級建築士事務所
黄木設計室 様

審査員評

立方体の外観を持つコンパクトな住宅である。L字型のプランだが、内庭を檜板のルーバーによって囲み、広々とした外部の庭と囲まれた中庭の対比的な二つの庭を生み出している。檜板のルーバーと褐色のサイディングの面と同一面に納めることによって箱型のシルエットをつくり出している。

使用商品

キャストイングウッド/カーボンブラックMG



リフォーム賞

K様邸(愛知県)
ニッカホーム株式会社
春日井営業所 様

審査員評

おそらく1970年代以前に建築されたと思われる木造モルタル塗り外壁の2階建て住宅を、サイディングで包み込んだリノベーションである。金属系のサイディングと窯業系のサイディングを使い分けることによって、メンテナンスフリーと断熱性能の向上を図っている。

使用商品

FB型 影光/ブラウン
エトフ/モノクロームII



リフォーム後

リフォーム前



省エネ基準義務化を踏まえ 省エネ住宅をめぐる動きが活発化

2020年に省エネ基準が義務化 トップランナーの導入も

住宅のさらなる省エネ化の動きが加速している。
改正省エネ基準(平成25年基準)が施行されて1年が経過する。2016年9月には経過措置が終了し、4月からは平成25年基準へ完全移行となる。つまり、これまでの平成11年基準を用いることができなくなり、住宅の一次エネルギー消費量を評価する平成25年基準しか使うことができなくなるわけだ。
さらに2020年に省エネ基準の義務化が計画されている。そうなると省エネ基準に適合しない住宅は建てることができなくなる。すでにその検討は始まっており、2014年内にも骨子案をまとめた。2015年1月中旬にはパブリックコメントをかけた予定だ。このほかにも、行政は様々な取り組みを進めている。

2013年12月に改正省エネ法の一部が施行され、断熱材を対象とした建材トップランナー制度がスタートしている。既に商品化されている製品のなかで最も省エネ性能に優れているもの(トップランナー)の性能値を目安に、それぞれの製品ごとに目標値を定め、目標年度以降にその基準値のクリアを事業者にも求めるものだ。
この制度は、省エネ性能に優れた高付加価値品(市場の1/2をシフトさせる)ことにある。

さらに2014年9月に住宅向け断熱材のJIS規格の改正を行った。これまで素材ごとに規定されていた規格を統合することにも、素材により異なっていた製品の熱性能についても熱伝導率に統一した。
この統合により、使用者は同じJIS/サシで断熱材の性能を比較できるようになる。一方、開口部についてもトップランナー制度の対象となる。サッシとガラスについて基準案が策定されており、2014年内には制度が施行される予定だ。

窓や断熱材で加速する 高性能化の動き

こうした制度は、断熱材メーカーや開口部関連のメーカーに対して、これまで以上の高性能な製品開発を促している。メーカー各社は販売の主力を従来の普及品からより性能の高い製品にシフトすることも、これまで以上に高性能な製品の開発に力を入れている。
例えば窓では樹脂窓の比率が高まっているとともに、世界でトップクラスの性能を持つ窓も開発されている。平成11年基準で北海道東北エリアで窓に求められる性能は2.33W/mK以下、世界でも厳しいと言われるドイツの省エネ基準は0.95W/mK以下であるが、1.0W/mK以下か、0.8W/mKを下回る製品も相次いで開発されている。

断熱材も同様だ。押出法ポリスチレンフォーム断熱材では、従来品と同じ厚さで性能

ハウジングトリビューン 平澤和弘

を2倍にできる熱伝導率0.025W/mKの製品が開発されている。また、グラスウールでも北海道の木造住宅充填断熱工法の壁に要求される熱抵抗値を標準的な柱の厚みである105mmで実現できる熱伝導率0.032W/mKの製品が発売されている。

工務店では差別化狙いに ゼロエネ住宅の動きも

一方、これまで省エネ基準の対応が遅れていたと指摘されていた中小工務店の間でも、その対応が急速に進みつつある。住宅産業界で、今後、住宅の省エネ化について急速なボトムアップが進むことになろう。
その一方で、先進的な工務店では平成25年基準を大きく上回る性能を持つ住宅づくりも進んでいる。これまでの次世代省エネゼロエネレベル「ハウス」などに取組んでいるのである。断熱材や開口部のメーカーに対して、これまで以上に高い性能を持つ商品を求める声も強まっている。

国もゼロエネレベル「住宅」などより高い省エネ性能を持つ住宅に対する支援を進めており、こうした動きにもさらに拍車がかかるだろう。そして、こうした先進の工務店の動きが地域の省エネ住宅を牽引していく可能性が高い。
2020年はもうすぐそこ。省エネ基準の義務化を目前に、省エネ住宅をめぐる動きはさらに活発化しそうだ。

建材トップランナー制度における断熱材の区分及び目標基準値案

品 種	普及品 高付加価値品	トップ値	効率改善後のトップ値	現在	目標年度	目標基準値
		[W/(m ² ・K)]	[W/(m ² ・K)]	シェア	シェア	[W/(m ² ・K)]
グラスウール断熱材	普及品	0.050	0.04975(0.5%改善)	40.48%	31.41%	0.04156
	高付加価値品	0.038	0.03781(0.5%改善)	59.52%	68.59%	
ロックウール断熱材		0.038	0.03781(0.5%改善)	-	-	0.03781
押出法ポリスチレンフォーム保温材	普及品	0.040	0.03900(2.5%改善)	48.12%	41.80%	0.03232
	高付加価値品	0.028	0.02752(1.7%改善)	51.88%	58.20%	

目標基準値を達成した場合の「サッシ」 の各区分における性能改善率

開閉形式 区分	2012年度加重 平均値 [W/K]	目標基準値 [W/K]	性能改善率
引き違い	9.51	8.04	15.49%
FIX	2.40	2.21	7.81%
上げ下げ	2.80	2.62	6.40%
縦すべり出し	2.14	1.99	6.94%
横すべり出し	1.60	1.55	3.04%

目標基準値を達成した場合の「ガラス」の性能改善率

	2012年度 加重平均値 [W/(m ² ・K)]	目標基準値 [W/(m ² ・K)]	性能改善率
複層ガラス全体 (一般複層ガラス +Low-E複層ガラス)	2.36	2.19	7.33%

リフォーム賞

M Kurakuen tableware
select shop(兵庫県)
株式会社PROCESS5 DESIGN 様

審査員評
装飾的でポストモダンなデザインの
店舗外観を、サイディングで梱包する
ことにより単純でモダンなデザイン
に変えたリノベーションである。既存
店舗の外観はパステルカラーでま
められていたが、新しい店舗はアイ
ボリーと黒の二色によってシンプルに
まとめられている。

使用商品
ステディストーン/エミュMGホワイト
シンプルライン/レモドMGホワイト



第31回 NICHIBA SIDING AWARD 2014

- グランプリ**
【住宅部門】
・吉野医院(栃木県) 株式会社ニッテイ建築設計 東海事務所 様
株式会社エフ・アール・エス 様
・K様邸(鹿児島県) 山佐産業株式会社 様
【非住宅部門】
・長野県弁護士会 松本在住会 弁護士会館(長野県) 株式会社アーキテック 様
- リフォーム賞**
・M Kurakuen tableware select shop(兵庫県) 株式会社PROCESS5 DESIGN 様
- プラチナ賞**
【住宅部門】
・星の家(愛知県) フリーダムアーキテクトデザイン株式会社 様
【非住宅部門】
・美容室AIM(福岡県) LIFE DESIGN:[R] 様
- ニチハ賞**
・E様邸(青森県) 有限会社松浦建設 様
・梶森のめぐみ工房分譲住宅(宮城県) 株式会社森のめぐみ工房 様
・富貴事務所(宮城県) 株式会社富貴 様
・ライク女池上山モデル(新潟県) ナイスホーム株式会社 様
・A様邸(新潟県) AT HOME LABO 株式会社アオキ住建 様
・Y様邸(新潟県) オフィスHanako株式会社 様
・軽井沢・プリンスジョーピングプラザリゾート(長野県) ココロハウス(埼玉県) 株式会社sside 様
・K様邸(栃木県) 株式会社栃木建築社 様
・なのはな苑うえい(愛知県) 都市企画株式会社アトリエHOMMA 様
・ベルコリーヌII(愛知県) SBIリビング株式会社 様
・U様邸(愛知県) 住友不動産株式会社 注文住宅事業本部 様
・特別養護老人ホーム サポートハウス 丹波高原荘(京都府) 株式会社京都建築事務所 様
・H様邸(大阪府) シンヨウ建設株式会社 様
・H様邸(大阪府) 岩橋翼建築設計事務所 様
・F様邸(兵庫県) 岸建工株式会社 様
・U様邸(熊本県) 株式会社アーデルハウス 様
・N様邸(熊本県) 一級建築士事務所 黄木設計室 様
- ゴールド賞**
【住宅部門】
・武藤圭太郎建築設計事務所 様
【非住宅部門】
・焼肉・冷麺ヤマト 盛岡本富店(岩手県) 有限会社橋本夕紀夫デザインスタジオ 様
- 入賞**
・コロロハウス(埼玉県) 株式会社sside 様
・K様邸(栃木県) 株式会社栃木建築社 様
・なのはな苑うえい(愛知県) 都市企画株式会社アトリエHOMMA 様
・ベルコリーヌII(愛知県) SBIリビング株式会社 様
・U様邸(愛知県) 住友不動産株式会社 注文住宅事業本部 様
・特別養護老人ホーム サポートハウス 丹波高原荘(京都府) 株式会社京都建築事務所 様
・H様邸(大阪府) シンヨウ建設株式会社 様
・H様邸(大阪府) 岩橋翼建築設計事務所 様
・F様邸(兵庫県) 岸建工株式会社 様
・U様邸(熊本県) 株式会社アーデルハウス 様
・N様邸(熊本県) 一級建築士事務所 黄木設計室 様
- ニチハ賞**
・E様邸(青森県) 有限会社松浦建設 様
・梶森のめぐみ工房分譲住宅(宮城県) 株式会社森のめぐみ工房 様
・富貴事務所(宮城県) 株式会社富貴 様
・ライク女池上山モデル(新潟県) ナイスホーム株式会社 様
・A様邸(新潟県) AT HOME LABO 株式会社アオキ住建 様
・Y様邸(新潟県) オフィスHanako株式会社 様
・軽井沢・プリンスジョーピングプラザリゾート(長野県) ココロハウス(埼玉県) 株式会社sside 様
・K様邸(栃木県) 株式会社栃木建築社 様
・なのはな苑うえい(愛知県) 都市企画株式会社アトリエHOMMA 様
・ベルコリーヌII(愛知県) SBIリビング株式会社 様
・U様邸(愛知県) 住友不動産株式会社 注文住宅事業本部 様
・特別養護老人ホーム サポートハウス 丹波高原荘(京都府) 株式会社京都建築事務所 様
・H様邸(大阪府) シンヨウ建設株式会社 様
・H様邸(大阪府) 岩橋翼建築設計事務所 様
・F様邸(兵庫県) 岸建工株式会社 様
・U様邸(熊本県) 株式会社アーデルハウス 様
・N様邸(熊本県) 一級建築士事務所 黄木設計室 様
- ニチハ賞**
・E様邸(青森県) 有限会社松浦建設 様
・梶森のめぐみ工房分譲住宅(宮城県) 株式会社森のめぐみ工房 様
・富貴事務所(宮城県) 株式会社富貴 様
・ライク女池上山モデル(新潟県) ナイスホーム株式会社 様
・A様邸(新潟県) AT HOME LABO 株式会社アオキ住建 様
・Y様邸(新潟県) オフィスHanako株式会社 様
・LUSHCA(兵庫県) 明石土建工業株式会社 様
・EL HOUSE(岡山県) 株式会社親和建設 様
・サウスヴィレッジ南団地5号地(岡山県) ワウハウス岡山株式会社 様
・サウスヴィレッジ南団地3号地(岡山県) ワウハウス岡山株式会社 様
・K様邸(広島県) 木村哲也建築デザインオフィス 様
・S様邸(山口県) 有限会社匠建築設計事務所 様
株式会社高砂工務店 様
・Y様邸(熊本県) 株式会社アネシス 様
・樹アネシス モデルハウス(熊本県) 株式会社アネシス 様
・Koguti(千葉県) タカラベースデザイン株式会社 様
・上落合ハイツ(東京都) シコウ+デザイナー一級建築士事務所 様
株式会社フクイ 様
・J様邸(愛知県) 一級建築士事務所 渡辺泰敏建築設計事務所 様
・うらら江南(愛知県) 株式会社アートジバンナガヤ設計 様
- ニチハ賞**
・福岡郵便局(愛知県) 株式会社ニッテイ建築設計 東海事務所 様
・築案町夜場(愛知県) 株式会社伊藤建築設計事務所 様
・柳川崎ハウジング鈴鹿市分譲住宅(三重県) 株式会社川崎ハウジング 様
・柳川崎ハウジング鈴鹿市分譲住宅(三重県) 株式会社川崎ハウジング 様
・柳川崎ハウジング津市分譲住宅(三重県) 株式会社川崎ハウジング 様
・名古屋別院尾州寮(京都府) 有限会社デザインワークス 様
・S様邸(京都府) 規矩美建築設計事務所 様
株式会社美栄 様
・Y様邸(奈良県) 株式会社フクダ不動産 様
・御影山手の家(兵庫県) 片岡英和建築研究室 様
・LUSHCA(兵庫県) 明石土建工業株式会社 様
・EL HOUSE(岡山県) 株式会社親和建設 様
・サウスヴィレッジ南団地5号地(岡山県) ワウハウス岡山株式会社 様
・サウスヴィレッジ南団地3号地(岡山県) ワウハウス岡山株式会社 様
・K様邸(広島県) 木村哲也建築デザインオフィス 様
・S様邸(山口県) 有限会社匠建築設計事務所 様
株式会社高砂工務店 様
・Y様邸(熊本県) 株式会社アネシス 様
・樹アネシス モデルハウス(熊本県) 株式会社アネシス 様
・Koguti(千葉県) タカラベースデザイン株式会社 様
・上落合ハイツ(東京都) シコウ+デザイナー一級建築士事務所 様
株式会社フクイ 様
・J様邸(愛知県) 一級建築士事務所 渡辺泰敏建築設計事務所 様
・うらら江南(愛知県) 株式会社アートジバンナガヤ設計 様

プラチナ仕様 ▶ 2 驚異のメンテナンス性

プラチナコート仕様品にするとお手入れカンタン。
塗り替えが2回分不要に! シーリングの打ち替えも大幅減少。

プラチナコート仕様品は超高耐候塗料を採用しているため、変褪色が目立ちにくく、一般的な塗装品のメンテナンススケジュールと比較し、塗り替え期間を大幅に伸ばします。また、プラチナシールをご使用いただければ、シーリングの打ち替え回数も削減。メンテナンスにかかる負担を大幅に減らすことができる驚異の外壁材です。

忘れがちなメンテナンスもこれで大丈夫!

「ニチハ プラチナ仕様」メンテナンススケジュール						
	5年	10年	15年	20年	25年	30年
日常点検	年に1回程度点検					
定期点検	●	●	●	●	●	●
	5年に1度は定期点検					
プラチナコート仕様品		1回目の塗り替え不要 ※2		2回目の塗り替え不要 ※2		塗り替え又は張り替え
一般的な塗装品 ※1		塗り替え		塗り替え		塗り替え又は張り替え
プラチナシール		必要に応じて部分補修		必要に応じて部分補修		必要に応じて補修又は打ち替え

※1 一般的な塗装品：10年サイクルを目安にメンテナンスを推奨している製品。※2 建築物の環境条件(地域・立地)、使用条件により、メンテナンススケジュールはそれぞれ異なります。
【ご注意】●上記メンテナンススケジュールは、日常点検・定期点検の実施、弊社標準施工の遵守、弊社純正部材を使用した場合のメンテナンススケジュールのモデルプランの一例です。
●こちらのメンテナンススケジュールはあくまでも目安として、メンテナンス計画の参考にご活用ください。
●上記メンテナンススケジュールは、時期および内容を保証するものではありません。

高耐候化による品番変更のご案内

2015年1月5日出荷分より順次、ニチハ「モエンサイディング」商品がプラチナコートへの仕様変更により、お客様の夢を形にした「超高耐候」、「ロングメンテナンス」を実現いたします。また、プラチナコートへの仕様変更に伴い、「モエンサイディング」61柄242品番が現行品番から新品番へ変更になります。

モエンサイディング 品番変更の内容 切り替え時期：2015年1月5日出荷分より

プラチナコート 新品番対象品	モエンエクセラード18	グリニッジ18シリーズ	2柄	6品番
	モエンエクセラード16	i-cube	7柄	31品番
	モエンエクセラード16	オペリアシリーズ	10柄	38品番
	モエンエクセラード16	ソルガード品	5柄	24品番
	モエンエクセラード16	クランスペック60	3柄	5品番
	モエンエクセラード16	ニューグランドールシリーズI	11柄	36品番
	モエンエクセラード16		14柄	64品番
	モエンサイディングS18		1柄	4品番
	モエンサイディングS16		8柄	34品番

●現行商品は、在庫がなくなり次第販売終了とさせていただきます。●今回の「モエンエクセラード」の品番変更には、一部、品番変更対象外の商品もございますので商品ラインナップをご覧ください。ご確認をお願いします。
●今回の変更内容で不明な点がございましたら、最寄りの弊社営業所までお問い合わせください。

ニチハ外壁61柄242品番×超高耐候化

プラチナコート誕生!

プラチナ仕様 ▶ 1 抜群の耐候性

ニチハ「モエンサイディング」超高耐候「プラチナコート」!!
高耐候化

超高耐候「プラチナコート」がロングメンテナンスを実現。

プラチナコートは従来の塗料をさらに進化させた超高耐候塗料を採用。10年から15年ごとに必要であった再塗装工事の期間を大幅に延ばすことが可能となり、ランニングコストを格段に抑えることができます。

プラチナコートは色あせに強い



住まいの「美しさ」と「価値」を「プラチナコート」で実現しませんか?

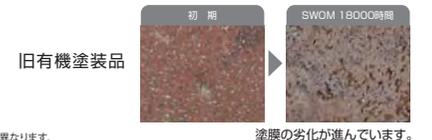
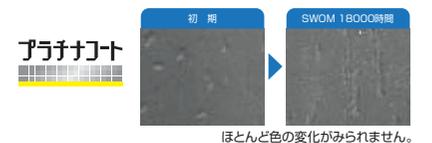
「プラチナコート」が超高耐候なワケ!

POINT 1 分子結合力が紫外線より強い! プラチナコート

POINT 2 独自の厳しい試験基準をクリア!



プラチナコートは、強い日差しや熱・雨などの過酷な自然環境を再現するサンシャインウェザーメーター試験で、18000hをクリア。色あせ・日焼けに強い超高耐候性を実現し、長期間にわたって美しい外観を維持します。



プラチナコートは分子に435kJ/molの結合エネルギーを持つSi-O結合を含みます。Si-O結合は紫外線エネルギーの410kJ/molを上回る安定した結合エネルギーを持つため、プラチナコートの超高耐候塗料は外壁材をしっかりガードすることができます。
※ グリニッジ18+i-cube+オペリアシリーズはフッ素塗料を採用していますので、上記結合とは異なります。

モエンエクセラード16

高耐候化+ 基材変更

「モエンエクセラード16」※1 品が、超高耐候塗料「プラチナコート」を採用。さらに色あせに強くなりました。※1 Vシリーズは除く



「モエンエクセラード16」高耐候化・基材変更のご案内

2015年1月5日出荷分よりニチハ「モエンエクセラード16」※1品は「プラチナコート」塗装仕様変更による高耐候化と同時に基材変更も実施いたします。

この変更に伴い、準耐火仕様が「1時間」から「45分」に、耐火等級が「4等級」から「3等級」に変更になり、材料認定番号が変わりますのでご注意ください。

「モエンエクセラード16 Vシリーズ」も今回の基材変更にあわせて材料新認定番号に移行しますが、防火構造認定番号に変更はありません。

また、防耐火性能「4等級」が要求される建物につきましては、

風光、モエンエクセラード18、Fu-ge、新商品「グランスベック60」を是非ご検討ください。

上記の変更に伴い、2015年1月5日出荷分より「現行品番」から「新品番」への変更をいたします。

■ 従来:1時間準耐火対応品(耐火等級4対応)

商品名	厚み	一般名称	国土交通大臣認定番号
モエンエクセラード16※1	16mm	木質系繊維混入セメント けい酸カルシウム板	QM-0639 (準不燃材料)

※1 Vシリーズは除く

■ 従来:45分準耐火対応品(耐火等級3対応)

商品名	厚み	一般名称	国土交通大臣認定番号
モエンエクセラード16 Vシリーズ	16mm	木片混入セメント けい酸カルシウム板	QM-0732 (準不燃材料)

変更

■ 変更/新規設定:45分準耐火対応品(耐火等級3対応)

商品名	厚み	一般名称	国土交通大臣認定番号
モエンエクセラード16※2	16mm	木繊維混入セメント けい酸カルシウム板	QM-0773 (準不燃材料)

※2 Fu-ge・グランスベック60は除く

●新旧の混ぜ強りはできません。(Fu-ge・グランスベック60・Vシリーズは除く) ●現行商品は、在庫が無くなり次第販売終了とさせていただきます。
●今回の変更内容で不明な点がございましたら、最寄りの弊社営業所までお問い合わせください。



2015.1

プラチナ仕様 > 3 秀逸の耐久性能

「ニチハ超高耐久シーリング」が、このたび商品名を改め、
15年保証品※1として再デビューしました。

超高耐久仕様 PLATINUM SEAL プラチナシール

1成分形超高耐久変成シリコーン NET. 320ml

超高耐久だからメンテナンスコストに差が出ます。

「プラチナシール」は、色もちが良いだけの「高耐候シーリング」ではなく、
シーリングとしての基本性能を最重視して開発された「超高耐久シーリング」です。
2002年に「ニチハ高耐候シーリング」として発売以来、12年もの施工実績がある自信のシーリング材です。

ニチハ
「プラチナシール」
自信の15年保証
4つの理由



※1「15年保証」凝集破壊、白化が対象。

- 理由1** 「優れた接着性(伸び)」により、長期に渡る防水性能を確保します。
- 理由2** 「優れた動的耐久性(耐ゴム疲労特性)」により、長期に渡るシーリング目地の伸縮繰り返しに対して、切れることなく追従します。
- 理由3** 「優れた硬度の安定性と応力緩和性」により、長期に渡り、施工初期の性能を長持ちさせます。
- 理由4** 「優れた意匠性(耐候性・低汚染性)」により、防水性能の維持だけでなく、長期に渡る美観も長持ちさせます。

詳しくは「高耐候化による品番変更のご案内」カタログをご覧ください→



2014年度 グッドデザイン賞を 受賞

ニチハの新世代外装材『Fu-ge』が、このたび2014年度グッドデザイン賞(主催:公益財団法人日本デザイン振興会)を受賞しました。フュージェは、仕上りの美しさとメンテナンスコストで大きく差をつけるニチハの新しい外装材です。シーリングレスの「ドライジョイント工法」による継ぎ目が目立たない一体感のある壁面の演出に加え、超高耐候塗料の採用で、およそ30年相当の耐久性を確立したことが高く評価されました。

弊社では、一昨年の「モエンエクセラード16 キャスティングウッド」、昨年の「オフセットサイディング」の受賞に続き、3年連続の受賞となります。今回の受賞を契機に、これからの住宅市場を牽引する、その先駆けとなるべく、質感、意匠、機能、新工法において最新技術の追求を進めるとともに、未来へ受け継ぐ新世代外装材の開発に一層務めてまいります。



左:モエンエクセラード16 Fu-ge「セルクレール」 サイズ:16×455×1,820mm。 価格:5,313円/㎡(税別)。
右:10月31日(金)から5日間、受賞展「グッドデザインエキシビション2014(G展)」が開催された東京ミッドタウン会場。

①シーリング目地に比べて 外装材どうしの継ぎ目が目立ちにくい。

上下左右の四方に実がある四方合いじゃくり品なので、サイディングの左右接合部にシーリング目地が入らないため、一体感のあるフラットな壁面を演出できます。

②「ドライジョイント工法」で黒ずみ汚れを気にしなくてすむ シーリングレス仕様。

専用部材を用いることで出入隅部や窓まわりなどにシーリングを使わずに施工できるドライジョイント工法。開口部まわりの外壁表面に釘頭が露出しない新工法も開発しました。

※換気口まわりなどシーリング目地が必要となる部位があります。
※サッシの形状、寸法、位置等によりドライジョイント工法が適用できない場合があります。

③超高耐候「プラチナコート」によりメンテナンスコストで 大きく差をつける。

フュージェは従来の塗料をさらに進化させた超高耐候塗料を採用。10年から15年ごとに必要であった再塗装工事の期間を大幅に延ばすことが可能となり、ランニングコストを格段に抑えることができます。およそ30年相当(18,000時間)の耐久性を確立しました。



3つの特長

グッドデザイン賞 審査委員の評価から

窯業系外装材は年々進化しているが、シーリング材は傷んだり、汚れたりすることで問題となっていた。本製品はシーリングを使用しない独自のドライジョイント工法を採用し、つなぎ目が目立ちにくくなっている。超高耐候塗料の採用とセルフクリーニング機能も搭載し、30年間の耐久性を確立している。

どこでも簡単！住宅外観コーディネート

View System 2.0

住まこ

住まいのコーディネート

リフォームシミュレーション開始!

ニチハの豊富な外装材ラインナップからお気に入りの商品を選び、リアルな3Dイメージのベース画像を見ながら住宅外観シミュレーションができる無料サービス『住まCo』。専用ソフト不要で、インターネットがつかねば、いつでもどこでも場所を選ばず、色柄等のシミュレーションができる『住まCo』に業界初の新サービス、『リフォームシミュレーション』が加わりました。

現在の家のお写真(ビフォー写真)を添付して、張り替えたい商品等を専用依頼フォームにご記入いただき、オンラインにてご依頼いただければ、約1週間後にシミュレーションデータをご用意いたします。その後は『住まCo』同様、ご自身で好きな色柄のシミュレーションを行うことができます。

屋根や建物形状が変更になる場合は3Dパースでシミュレーション。建物形状が変わらない場合は、写真でリフォーム後のイメージをリアルにシミュレーションできる新サービスを是非ご活用ください。



Before



After

シミュレーション画像



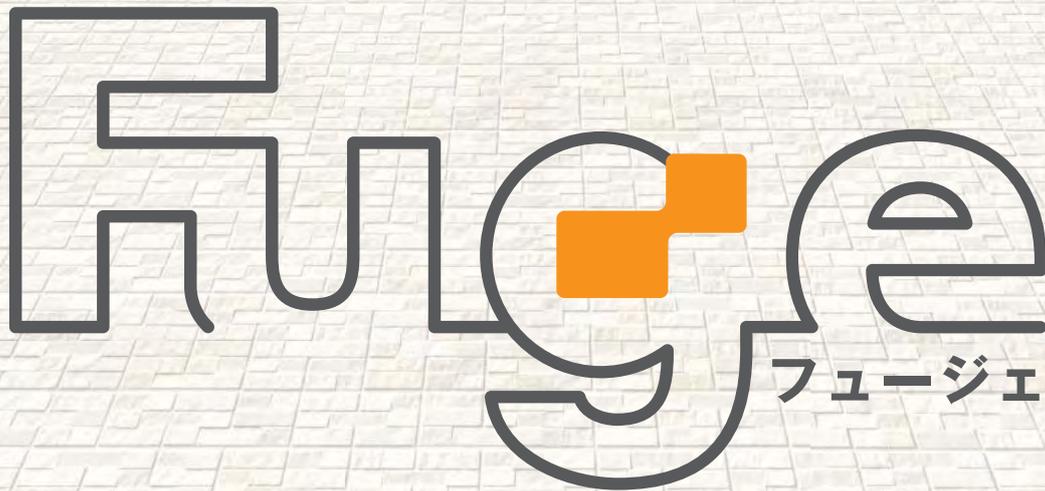
シミュレーション画面



ニチハのホームページで
住まこをクリック!!

- ・1物件あたり1写真(1視点)の対応とさせていただきます。
- ・建物形状の変更や窓の位置変更はできません。また、自動車・自転車、付帯設備(エアコンの室外機等)の除去やその他画像処理はできません。
- ・依頼の際、備考欄に写真で見える部分の大まかな寸法をご記入願います。例:「間口4m・奥行き10m」など。
- ・印刷物のご提供はできません。データ作成および、データ作成+PDF送信となります。
- ・ご依頼はニチハHPの『住まCo』サイトよりお願いします。メール等でのご依頼はお受けできません。(無料の会員登録が必要です。)

未来へ受け継ぐ新世代外装材



connect to the future generation

美しい佇まいを、住まいにいつまでも。

シーリングレス+超高耐候の外壁材「Fu-ge」が、2014年度グッドデザイン賞を受賞いたしました。



GOOD DESIGN AWARD
2014年度受賞

ニチハ株式会社

名古屋市中区錦二丁目18番19号 三井住友銀行名古屋ビル
TEL (052) 220-5111
編集/ナビュー編集室
ホームページアドレス <http://www.nichiha.co.jp/>

編集後記

「取材の瞬間、僕は恋をする」という明言を残した編集長がいました。初めてお会いする方からお話を伺うインタビューには、そんな緊張と高揚が伴います。今回も、限られた条件下で最高の建物をつくろうとした、その苦悩と葛藤、真正面から取り組んだからこそたどり着けたゴールと達成感、その根底にある建物と人への愛など、すてきな話を伺うことができました。そして、この感動を一番良い形でお伝えしたいと思うところから、編集者の懊悩が始まるのでした。

「深く愛することのできる者のみが、また大きな苦痛も味わうことができるのだ」トルストイ
皆さんの愛を表現するお手伝いができるよう、これからもニチハは煩悶してまいります。(S)

ご出身は埼玉県清澤様。奥様との出会いは、阪神淡路大震災の避難所でのボランティアだったそうです。奥様のご実家である鹿児島県に住んでみて、温暖な気候や緑豊かな自然環境に魅了されたそうです。

鹿児島といえば、種子島。先頃、はやぶさ2が種子島宇宙センターから宇宙の旅に飛び立ちました。今回は、炭素質の有機物や水を含む、原始的な隕石と同様の物質を含むと思われる小惑星1999JU3に向かうというミッション。キーメッセージは「挑戦が力を生み、継続が力を深める」。宇宙的規模のミッションだけでなく、日常のどんな挑戦にも勇気を与えるメッセージだと思いました。

来年はどんなミッションにチャレンジしますか？ 皆さま、良いお年をお迎えください。(T)